

北九州 PCB 処理事業所第 1 期施設解体撤去の進め方 (予定)

解体撤去に関する基本方針

- ・環境の保全の徹底
- ・工事における万全な安全衛生の確保
- ・情報共有・公開

解体撤去

第一段階 (先行工事)

対象 4 設備 (注) について
先行的に除去分別・解体

(注) グローブボックス、粗解体設備
破碎設備、真空加熱分離装置等

事前作業
(液抜き・洗浄)

令和元 (2019) 年度～
令和 3 (2021) 年度^{※2}

PCB 除去分別
(洗浄装置等による処理)

令和 4 (2022) 年度～
令和 5 (2023) 年度

第二段階 (本工事)^{※1}

プラント設備

建築物

解体撤去工事

PCB
除去分別

令和 6 (2024)
年度

解体撤去工事

令和 7 (2025)
年度

※1: 第二段階 (本工事) のスケジュールについて、今後の検討の進捗により、変更になる場合もあります。

※2: PCB 除去分別とは、設備、機器等に残存あるいは付着している高濃度 PCB を洗浄装置、VTR 装置やふき取りにより取除く作業です。事前作業等により、高濃度 PCB が確認された周辺設備 (配管・ダクト・ポンプ) の除去分別は、令和 4 年 12 月末で撤去等が完了し、配管等は 2 期 VTR 設備等で処理しました。